

令和3年11月16日

編集・発行 農林水産省農産局技術普及課

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆
oo

このメールマガジンは、普及事業に関する情報などを、登録された皆様に無料でお届けするものです。もし、まわりに登録されていない方がいましたら、ぜひ登録をお勧めください。

登録先は、<https://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html> をご覧ください。

oo

【 本 号 の 内 容 】

【技術普及課からのお知らせ】

☆肥料のコスト低減対策のポイントや事例集を取りまとめました！

【施策情報】

☆米袋の一括表示欄の表示事項の変更について

☆経営継承を後押しする「経営継承・発展支援事業」の3次公募が始まりました！

☆昨年のお大雪を覚えていますか？農業用ハウスの冬期の災害に備えましょう！

☆「アグリビジネス創出フェア 2021（スマート農林水産業～みどりの食料システム戦略の実現にむけて～）」を開催します！

【病虫害発生予報の発表について】

☆「令和3年度 病虫害発生予報第9号」の発表について

++・…… 技術普及課からのお知らせ ……・++

=====

◆肥料のコスト低減対策のポイントや事例集を取りまとめました！

=====

昨今の肥料原料の国際市況の上昇を受けて値上がりした肥料価格の農業経営への影響の軽減に向け、今後一層、土壌診断等に基づく施肥設計の見直しや、可変施肥などの新たな技術導入の加速化、堆肥などの地域未利用資源の活用等、肥料のコスト低減に向けた取組の徹底を図ることが重要となってきます。

このため、11月5日付けで「肥料コスト低減対策を推進する際のポイント」や「肥料のコスト低減事例集」を取りまとめて技術普及課長通知を発出したしました（事例集については農林水産省ホームページにも掲載）。

普及指導員の皆様におかれましては、様々な機会をとらえて農業者の肥料コスト低減に係る取組を支援いただきますようお願いいたします。

▼詳細はこちら

○農林水産省「農業者の皆様へ（肥料のコスト低減事例集）」

https://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s_hiryo/210528.html

※お問い合わせ先

農林水産省 農産局 技術普及課（担当：菊池、水谷）

（０３－６７４４－２４３５）

++・…… 施策情報 ……・++

=====

◆米袋の一括表示欄の表示事項の変更について

【農産局農産政策部企画課】

=====

食品表示基準の一部改正により、令和２年３月２７日から一括表示欄の表示事項の記載が「精米年月日」から「精米時期」に変更となりました。

すでに製造された米袋を有効活用する観点から、令和４年３月３１日まで経過措置期間が設けられていますが、令和４年４月１日以降、表示事項は「精米時期」への変更が必須となります。

普及指導員の皆様におかれましては、自ら販売を行う稲作農業者等関係する方々へ広くお知らせいただきますよう、よろしくお願いします。

▼詳細はこちら

○玄米及び精米表示の見直し（年月旬表示の導入）について

<https://www.maff.go.jp/j/syouan/keikaku/soukatu/200414.html>

※お問い合わせ先

農林水産省 農産局 農産政策部 企画課（担当：日笠、嶋田、本木）

（０３－６７３８－８９６４）

=====

◆経営継承を後押しする「経営継承・発展支援事業」の３次公募が始まりました！

【経営局経営政策課】

=====

本事業では、地域の担い手から経営を継承した後継者が、経営継承後の経営発展に関する計画を策定し、同計画に基づく取組（法人化、販路開拓、省力化など）を行う場合に必要となる経費を市町村と一体となって支援（１００万円上限（国、市町村がそれぞれ１／２ずつ負担））します。

また、本事業の３次公募期間は、令和３年１１月１日（月）～１１月２６日（金）となっていますので、応募する際は経営発展計画を提出するお近くの市町村までお問い合わせください。

普及指導員の皆様におかれましては、補助対象者である令和２年１月１日以降に経営の継承を受けた農業者の皆様に対し、情報提供いただくようお願いいたします。

▼詳細はこちら

○「経営継承・発展支援事業」の３次募集案内チラシ

https://keisyou-hatten.maff.go.jp/ews/uploads/2021/11/tirasi_3.pdf

- 「経営継承・発展支援事業」の概要（補助対象者、要件、補助対象経費など）
<https://keisyou-hatten.maff.go.jp/>

※お問い合わせ先

農林水産省 経営局 経営政策課（担当：足利、小泉）

（０３－６７４４－２１４３）

◆昨年的大雪を覚えていますか？農業用ハウスの冬期の災害に備えましょう！
【経営局保険監理官】

昨年は、１２月中旬以降に大陸から強烈な寒気が流入し、北日本や西日本の日本海側を中心に記録的な大雪に見舞われました。本年も農業用ハウスの雪害被害防止に向け、各種被害防止技術を参考に、日頃からの点検・保守管理、補強などの対策が重要です。

また、農林水産省では、農業者が自ら日頃の対策を点検できる自然災害等のリスクに備えるためのチェックリストと農業版ＢＣＰ（事業継続計画）のフォーマット（園芸用）の活用を推進しております。

さらに、園芸施設共済等の農業保険への加入も重要です。近年は、手厚くなった補償に魅力を感じて加入される方が増えており、施設園芸農家の３人に２人に利用いただいております。

普及指導員の皆様におかれましては、施設園芸農家の皆様に対し、園芸施設共済等の農業保険への加入を勧めていただきますよう、よろしくお願いします。

▼詳細はこちら

- 施設園芸の台風、大雪等被害防止と早期復旧対策

<https://www.maff.go.jp/j/seisan/ryutu/engei/sisetsu/saigaitaisaku.html>

- 自然災害等のリスクに備えるためのチェックリストと農業版ＢＣＰ

https://www.maff.go.jp/j/keiei/maff_bcp.html

- 農業保険（農業共済・収入保険）

<https://www.maff.go.jp/j/keiei/nogyohoken/index.html>

- 各地域の農業共済組合（NOSAI）連絡先一覧

<https://www.maff.go.jp/j/keiei/nogyohoken/contact.html>

※お問い合わせ先

農林水産省 経営局 保険監理官（担当：江守、横道）

（０３－３５０２－７３９４）

◆「アグリビジネス創出フェア 2021（スマート農林水産業～みどりの食料システム戦略の実現にむけて～）」を開催します！

【農林水産技術会議事務局研究推進課産学連携室】

農林水産省は、１１月２４日（水曜日）から１１月２６日（金曜日）までの３日間、東京ビッグサイト 青海展示棟（東京・お台場）において、農林水産・食品産業分野の技術交流展示会「アグリビジネス創出フェア 2021」を開催します。

期間中は「スマート農業実証プロジェクト」の実証コンソーシアムの担当者がブース出展（17 地区）やセミナー発表（38 地区）を行います。また、26 日 15:00～16:30 にメインステージにおいて、パネルディスカッション「スマート農業の未来を語る～実証から現場実装へ～」を実施します。

普及指導員の皆様におかれましては、ご来場または特設サイトへのご訪問をお待ちしております。

▼詳細はこちら

本フェアに参加するには、以下のURLの専用フォームでの事前登録が必要です。

○来場事前登録の専用フォーム

<https://agribiz.maff.go.jp/register>

※お問い合わせ先

農林水産省 農林水産技術会議事務局 研究推進課 産学連携室

（担当：谷、我妻、松本）

（03-6744-7044）

++・…… 病虫害発生予報の発表について ……・++

◆「令和3年度 病虫害発生予報第9号」の発表について

【消費・安全局植物防疫課】

農林水産省は、令和3年11月10日(水)付けで、向こう1か月の農作物の病虫害発生動向や防除について「病虫害発生予報第9号」を発表しました。

普及指導員の皆様におかれては、病虫害防除所と連携し、地域での防除が確実に実施されるようご指導をお願いします。

○ 向こう1か月の主要な病虫害の発生予察情報（発生予報）については次のとおりです。

- 1 野菜類では、いちごのハダニ類の発生が、南関東、四国及び九州の一部の地域で多くなると予想されており、山口県、愛媛県及び福岡県から注意報が発表されています。
- 2 果樹・茶では、翌年の病虫害防除を効率的かつ効果的に実施するため、病虫害の越冬量を低下させ、翌春の発生を抑制することが重要です。せん定作業にあわせて、感染落葉や病部を除去し、すみやかに園内土中に埋設するか、園外に持ち出すなど、適切に処理してください。また、ハダニ類及びカイガラムシ類の害虫の発生が多かった園地では、樹の粗皮削りやマシン油の散布による防除を実施してください。茶のカンザワハダニが多発した園地では、秋整枝後の秋冬期は休眠前に、早春期は休眠明けに薬剤散布等の防除を実施してください。

この他、野菜類のハスモンヨトウ等、地域によっては多くなると予想されている病虫害があるので注意してください。

▼詳細はこちら

○「令和3年度 病虫害発生予報第9号」の発表について

https://www.maff.go.jp/j/press/syoutan/syokubo/211110_11.html

○過去の病害虫発生予報について

https://www.maff.go.jp/j/syouan/syokubo/boujyo/120104_yoho.html

※お問い合わせ先

農林水産省 消費・安全局 植物防疫課（担当：岡田、麻野、吉田）

$$(0\ 3\ -3\ 5\ 0\ 2\ -3\ 3\ 8\ 2)$$

* * * * *

編集後記

* * * * *

11月は別名「霜月」ともいいます。名前の由来は、文字の通り11月は「霜が降りる月」ということからきたようです。11月上旬頃はまだピンときませんが、日を迫うごとに朝晩の気温が下がって、霜が降りるような寒さを感じるようになりますよね。

このように名前には、何かの由来に基づきつけられています。例えば、お菓子の「ポッキー」の由来は、棒状の物が折れる時の擬音語の「ポッキン」をもじったて命名されたらしいです。なお、「ポッキー」は、反対から読むと「キッポー（吉報）」という語呂合わせもあって受験生に人気があるみたいです。ちなみに「キットカット」は九州北部の方言で「きっと勝つ」を「きっと勝つとお」から受験生に縁起がよいため命名されたとか。11月の話題からそれましたが、皆様も秋の夜長を有意義に過ごすことで、何か新たな発見ができるかも知れませんね。

◎編集担当 Y◎



※メルマガの配信登録はこちら

<https://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html>

※バックナンバーはこちら

https://www.maff.go.jp/j/seisan/gizyutu/hukyu/h_mailmag/index.html

※PDF形式のファイルの閲覧について

メールマガジンに記載したURLで、一部PDF形式のものがあります。

PDFファイルをご覧いただくためには農林水産省ホームページ

⇒ <https://www.maff.go.jp/j/use/link.html>

「3 PDFファイルについて」をご覧ください、「Get Adobe Reader」

のボタンで Adobe Reader をダウンロードしてください。